

参加校 各位

東海大学スポーツプロモーションセンター
松前杯争奪柔道大会兼学園オリンピック
感染症対策マネージャー
風間 公彦

第46回松前杯争奪柔道大会兼第55回学園オリンピックの開催に伴う感染症対策について

この度は、第46回松前杯争奪柔道大会兼第55回学園オリンピックへお申し込みいただき誠にありがとうございます。開催に際しては、参加者及び関係者の安全と健康を守るため新型コロナウイルス感染症対策を徹底いたします。つきましては、下記の方針で大会を開催いたしますので、ご協力ほどよろしくお願いいたします。

記

1、新型コロナウイルス感染症対策

- すべての入場者は、会場内すべての場所において、マスクの着用、手指衛生（アルコール消毒）といった感染対策の徹底をお願いいたします。なお、試合に出場する選手だけは、試合・練習を行うときのみマスクを外してかまいません。
- 参加者は、直近7日間の検温及び健康状態調査（健康状況チェックシート及び参加同意書）を行い、同意書に署名をして大会当日受付に提出してください。内容を確認し、参加可能かどうかの判断をいたします。その場合にチーム全員が参加不可と判断される場合もございますのでご了承ください。
- 帯同保護者について、申請書と健康状況チェックシート及び参加同意書を提出へしてください。内容を確認し、参加可能かどうかの判断をいたします。その場合に参加不可と判断される場合もございますのでご了承ください。また、参加可能と判断された場合には指定された場所で観戦をお願いいたします。なお、声を出しての応援は禁止とします。
- 貴団体において、直近7日間に新型コロナウイルス感染症陽性者、並びに感染症が疑われる体調不良者が出た場合は、速やかに大会事務局へ連絡し、参加は見合わせていただきますようお願いいたします。
- 「第46回松前杯争奪柔道大会兼第55回学園オリンピック」開催日に、チーム内に感染症が疑われる体調不良者が出た場合は、速やかに主催者側へ報告し、参加は見合わせていただきますようお願いいたします。検査の結果、新型コロナウイルス感染症陽性と判断された場合は、保健所の判断に従ってください。また自主隔離により宿泊先より移動できない場合もございます。さらに、政府の全数把握の見直し政策により、濃厚接触者の認定が行われず感染が広がる恐れがあり判断が難しいことも予想されます。しかしながら、その際の対応および費用（検査・滞在費等）の支出は貴団体でご負担いただきます。
- 第46回松前杯争奪柔道大会兼第55回学園オリンピック終了後7日以内に、貴団体において新型コロナウイルス感染症陽性者が出た場合は、速やかに大会事務局へ報告をお願いいたします。なお、そのことについて大会主催者からその他の参加団体に対しての連絡はいたしません。

2、参 照

「新型コロナウイルス感染症対策と柔道練習・試合再開の指針（Version 6）」（全日本柔道連盟 HP）

3、問合せ先

大会事務局 第46回松前杯争奪柔道大会兼第55回学園オリンピック 担当：原口 直也

TEL 0463-58-1211 E-mail: spc-event@tsc.u-tokai.ac.jp

以上